

\*\*\*\*\*  
開講科目名：会計学特別研究（現代会計論）（8単位）  
開設年次：1年 2年  
開設学部：会計学研究科博士前期課程会計学専攻  
担当者：笠井 昭次  
\*\*\*\*\*

《授業の概要》

本講の目的は、直接的には、修士論文を書き上げるための知識を涵養することにあるが、しかし、それにとどまらない。すなわち、修士論文そのものは、テーマを絞らなければならないので、会計全体からみれば、きわめて部分的な知識にすぎない。しかし、そうした修士論文の完成を通じて、現行会計に一体どんな問題があるのかをみずから索出し、それをどのように解決したらよいのかという技量を修得することができる。こうした問題索出能力および問題解決能力は、一般性普遍性をもっているため、いろいろな局面に対応できる。

したがって、それを実際に体験しておくことは、今後の人生にとっても、大きな武器になるはずである。

しかし、そうした武器を身につけるためには、修士論文執筆に努力を惜しまないことが、要求される。そうした意欲に燃えた院生諸君と、現代会計の諸問題につき議論できることを楽しみにしている。

【評価の方法】

ディスカッションへの参加の度合い、および論文完成に対する努力の度合いによって総合的に判断する。